

## 日本医療学会 設立趣意書

わが国の医療は、諸外国と比較して国民に対して良い体制と考えられて参りました。しかしながら、社会経済情勢の変化と共に、医療従事者の努力にもかかわらず医療に対する信頼は揺らいでいるように思われます。このような現状には、医療技術や医療環境ならびに社会構造の急速な変化や国民の価値観の多様化などに伴うインフォメーションギャップの拡大が大きく関わっていると考えられます。

私たちは、国民各層の方々との議論を通じてインフォメーションギャップを解消し、二十一世紀における日本の医療が進むべき方向を討議し、改善策の策定と実現を目指す日本医療学会を設立することにいたしました。

本学会の目標は、国民各層からの健康生活に関する意見と議論を通して共通認識を構築し、皆様で医療のあり方を考え、更には医療保健政策を提言していくことにあります。

本学会の特徴は、医療・健康に関心を有する個人で構成される会員が、従来の学会と同様の集会だけでなく、インター

ネット上での討論会（eシンポジウム、e会議室）を行うこと  
にあります。また、議論の根拠資料などを自由に閲覧でき  
る電子図書館（eライブラリ）を設け、健康に関する新しい  
情報の発信、正しい健康知識の普及、健康教育、啓発などの  
活動を行って参ります。換言しますと、本学会は「国民によ  
る国民のための医療の実現」を目指します。

二〇〇四年から本学会の設立準備に取り組み、新しい情報  
媒体システムの構築に鋭意努力を重ねて参りました。本年二  
月には、新型インフルエンザの緊急性を鑑み、第三段階テス  
トeシンポジウムを行い、はじめていろいろな立場の方々に  
御参加いただきました。その成果を踏まえて新システムを開  
発し、七月より最終テストeシンポジウムを行い、秋には設  
立総会を開催する運びとなります。

皆様には、日本医療学会の設立趣意をどうか御理解いただ  
き、発起人としてご参加いただきたくお願い申し上げます。

平成十九年六月

發起人代表 (五十音順)

石原 信雄

江見 康一

木村 利人

椎名 武雄

清水 嘉与子

中曾根 康弘

野崎 幸雄

日野原 重明

細田 瑳一

松田 昌士

三藤 邦彦

設立準備委員会 (五十音順)

委員長 笠貫 宏

委員 石川 義弘

高崎 健

谷口 清洲

中澤 誠

中林 正雄

福井 次矢

なお、お手数ですが同封の返信用葉書にて七月末日までにご賛同の意思をお聞かせ下さいますようお願い申し上げます。